

第3号議案 2019年度 事業計画書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

特定非営利活動法人赤城自然塾

1 事業実施の方針

赤城自然塾は、赤城の自然を守る環境活動を展開するとともに、地域資源を活用した観光プログラムを地域の皆さんと策定し、赤城の魅力を国内外に伝え提供することで、多くの人々に赤城に訪訪してもらい、地域の持続的な発展をめざしていきます。

2019年度においても、「自然環境の保護・保全の推進」、「環境教育と指導者の育成」、「インバウンドを含めた交流促進(赤城山ツーリズム)」を事業ドメインとし、具体的な活動を展開していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施予定 日 時 | 実施予定 場 所 | 従事者 の予定 人 数 | 事業費 の予定 額 (円) |
|-----------------------------|--|---------------|----------------------|-------------------|---------------------|
| 自然環境 の保護・ 保全の推 進事業 | 松枯れ林地再生の一環として、以下の森づくりを実施する。 ・三夜沢地区森づくり ・西大河原地区森づくり (森林環境教育の場づくり) | 9月 6・7・11月 | 赤城山麓 | 1～2名 程度 | 422 |
| ※参照： 別添2-1 | あかぎ団森づくりの会が主催する森づくりにぐんまインストラクター会、国立赤城青少年交流の家と協力し参画する。 ・AKGの森づくり | 4・7・9月 | 赤城国際 カントリ 一隣接地 | 1～2名 程度 | 0 |
| | NPO法人フォレストぐんま21の主催する森づくりに参画する。 ・前工水源の森づくり | 8月 | 国立赤城 青少年交 流の家 | 1～2名 程度 | 10 |

| | | | | | |
|--|--|---|--|---------------------------|------------------------|
| | <p>赤城の自然保護活動の一環とし、赤城山の自然保護推進協議会の事務局として運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤城山覚満淵での自然観察会 ・赤城山覚満淵でのスキマ作戦 ・赤城山覚満淵の保全活動成果報告会 ・TOYOTA SOCIAL FES など | <p>7月 8月 3月</p> | <p>赤城山覚満淵、等</p> | <p>各2～3名程度</p> | <p>赤城山の自然保護推進協議会会計</p> |
| <p>自然環境教育と指導者の育成 (赤城山ツーリズム事業) ※参照：別添2-1</p> | <p>赤城山環境ガイドボランティアの養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤城山ツーリズム事業の一環として実施する。 <p>①赤城山直通定期バスガイド ②赤城山環境ガイドボランティア養成講座実践編 ③赤城山検定 1級・2級・3級</p> <p>赤城山環境ガイドの受託</p> | <p>① 6/2～10/13 ② 5/22 8/20 10/9 ③ 6/1, 10/5</p> <p>随時</p> | <p>①前橋駅-赤城山ビジターセンター直通バス内 ②赤城山 ③前橋から元気21</p> <p>赤城山</p> | <p>① 0名 ②③各2～3名程度</p> | <p>赤城山ツーリズム事業予算</p> |
| <p>インバウンドを含めた交流促進事業 (赤城山ツーリズム事業) ※参照：別添2-2</p> | <p><DMO推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMO事業のマネジメント、マーケティングの実施。 ・観光メニューの開発造成、素材の掘り起し、地域住民や関係人口を巻き込む企画等の開発造成。 ・定期的に関係事業者や地域住民などとの会議や協議会を開催する。 ・環境ガイドボランティアの養成やスキルアップ教育等を実施。受入環境整備(コースガイド・路線バスでのガイド実施等)。 ・地域資源とそこに係わる人々を掘り起こした観光情報誌を作成する。 ・DMOスタッフ及び関係者のスキルアップを行う。 | <p>4～3月</p> | <p>赤城山エリア</p> | | <p>5,500</p> |
| | <p><多機能ポータルサイト運営・管理></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMOエリアに関する情報、受入体制情報の提供するHPを運営、また各種SNSの活用、動画制作などを通して国内外への情報発信、広報活動を行い、観光地域づくりを促進する。 | <p>4～3月</p> | <p>赤城山エリア</p> | | <p>4,960</p> |

| | | | | | |
|--------------------------------|---|-------|-------------|----|-------|
| | <p><インバウンド対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP、各種SNSなどでの外語での広報、地域事業者へのセミナー実施、外国人受け入れガイドコミュニティ作り。 | 4～3月 | 赤城山エリア | | 500 |
| | <p><市場調査></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤城山でのサイクルツーリズム推進として、サイクリストへ向けたWeb・現地アンケート調査を行い、評価・分析をしてメニュー開発等に活用する。 | 4～3月 | 赤城山エリア | | 300 |
| | <p><モニター事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した体験プログラムによるモニターツアー実施やモニター受入を行い、ニーズの検証やコンテンツの磨き上げを行う。 ・赤城山ツーリズム、及び赤城山エリアの物産品のプロモーションを行う。 ・赤城山におけるサイクリルツーリズムの推進 ・赤城山エリアにおける新たなおもてなしスポットとなる「AKAGIサイクルオアシス」などサイクリストに向けた受入環境の整備を促進、スタンプラリーを行い、周遊性の向上を図る。 | 4～3月 | 赤城山エリア | | 7,476 |
| <p>県立赤城公園ビジターセンター等施設管理委託業務</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ビジターセンター等施設管理（電気、水道及び暖房設備の点検・検査、閉館後の館内の巡回点検、レクチャールームの予約受付、テニスコートの予約受付等） ・窓口対応（会館時間は、午前9時から午後3時45分） ・山頂付近の情報発信を週1回程度必ず行い、季節の情報はこまめに発信をする。 ・登山道の管理として、年1回以上確認を行い、その都度報告。 ・ビジターセンターを拠点にした自然観察会ガイドや自然保護・保全活動。 | 4～3月月 | 赤城山ビジターセンター | 1名 | 4,192 |

| | | | | | |
|--|--|------------------|-----------------------|----------------|--------------|
| <p>白樺牧場のツツジ保護および誘客事業創出業務</p> | <p>・白樺牧場内のツツジ保護育成のため、雑草等の除去。 ①除草方法は、牧場内の放牧区域に羊を放牧し除草を行う。 ②羊の飼育に関しては、健康管理に留意し適正に行うこと。 ・新たな観光振興（誘客事業等）の創出を行う。 ①赤城山の自然環境、動植物（羊を含む）を活用する。 ②除草のために飼育する羊等の餌やり、ふれあい、毛刈りなどを体験メニューとして構築し、誘客に活用する。 ③刈り取った羊毛を利用したグッズの開発、販売の検討を行う。</p> | <p>4～3月</p> | <p>前橋市富士見町赤城山地内ほか</p> | <p>1～2名</p> | <p>1,135</p> |
| <p>赤城げんき会議継承事業</p> | <p>R353の清掃活動</p> | <p>7/6</p> | <p>国道353号</p> | <p>2名</p> | <p>10</p> |
| <p>各種イベント出展 ※参照：別添2-1</p> | <p>啓蒙活動の一環として、各種イベントに出展する。 ・電力中央研究所一般公開への出展 ・赤城ふれあいの森まつりへの出展など</p> | <p>5月 7月</p> | <p>各所</p> | <p>各2～3名程度</p> | <p>15</p> |